

公共事業新規事業評価調書

部課室名	土木部道路建設課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路建設課長 原口 和夫 (安倍 茂)	内線	4 3 7 4
------	----------	---------------------	------------------------	----	---------

事業種目	道 路	事業名 道路改築事業 国道178号 東浜居組道路	事業区間 浜坂町居組～鳥取県岩美町陸上 4km(うち県内2km)	総事業費	約130億円 (うち兵庫県50億円)
------	-----	--------------------------------	--	------	-----------------------

所在地 兵庫県美方郡浜坂町居組～鳥取県岩美郡岩美町陸上	着工予定年度 H13年度	完成予定年度 H20年度
--------------------------------	-----------------	-----------------

事業目的	事業内容
<p>高速道六基幹軸の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 京都府北部から鳥取県東部までの地域の連携を図り、日本海沿岸軸を構成する鳥取豊岡宮津自動車道の一部区間として事業中の香住道路・余部道路に続き着手し、高速道路網の整備を図る。 <p>浜坂町の生活圏の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> 浜坂町と交流の深い鳥取市とのアクセス性が改善され、浜坂町の生活圏が拡大する。 	<p>道路改築(バイパス)</p> <p>L = 4km(うち兵庫県内2km)</p> <p>W = 12.5m(2車線)</p>

評価視点	評価内容
(1)必要性 安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> 安全な緊急輸送路の確保 現国道は、緊急輸送路に指定されているが、法面崩壊対策等を要する箇所が20箇所 異常気象時の交通確保 現国道は、異常気象時(連続雨量100mm以上)に通行止となり、代替路線が必要
地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> 日本海沿岸の地域連携を促す広域ネットワークの形成 ...日本海沿岸は高規格幹線道路の空白地帯であり、高規格幹線道路網を補完し、地域を連携する広域ネットワークを形成するとともに、但馬地域の豊富な観光資源である温泉、海水浴、スキーなど地域資源を生かした観光振興、農水産品の輸送迅速化など産業の振興に資する。 浜坂町～鳥取市間の円滑な交通の確保 ...当該区間の現道は、全線にわたり線形不良または幅員狭小区間であり、この解消により、円滑な交通を確保し、浜坂・鳥取両地域の交流の促進と生活圏の拡大を図る。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 期成同盟会から早期事業化要望あり。 前後の区間の状況...平成6年度から香住道路(平成16年度)、平成12年度から余部道路を事業中(平成19年度完成予定)

(2)有効性・効率性	<ul style="list-style-type: none"> 費用便益比 B / C = 2.7 (兵庫県) 時間短縮効果 現況 豊岡～鳥取 110分 (全線開通時) 将来 " 50分 代替性 周辺に同等機能を有する道路はなく、事業目的を達成するためには当該道路を整備する以外に代替となる整備手法はない。 効率性 (事業執行環境) 用地取得の面で、地元の協力体制が整っている。
------------	--

(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> 平成12年度に有識者、行政等による「(仮)東浜居組道路環境影響評価検討委員会」を設置し、自然環境に配慮して取り組むこととしている。
----------	---

(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> 兵庫県における高速道六基幹軸のうち日本海沿岸軸の一部区間として機能するとともに、地域の生活利便性向上、地域産業の活性化等、多様な観点から整備の必要性が高い。 当該工区は、残る工区の中で現道状況が最も悪く、交通安全上、防災上、最も緊急の整備を要し、浜坂町から医療、買い物等最も交流の深い鳥取市との交通困難箇所の解消が図られ、整備効果が高い。
--------	--

評価の結果		左の理由
-------	--	------